

指定管理者からの令和3年度事業報告概要

施設名	岡山港福島・高島地区港湾施設
------------	----------------

【指定管理者の概要】

名称	岡山港埠頭開発株式会社	代表者	代表取締役 太田 幸人
所在地	岡山市南区築港元町8-50		

【指定管理の概要】

指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	報告期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理施設の使用許可、占用許可に関する事。 ・利用料金の徴収、減免に関する事。 ・港湾施設の維持管理に関する事。 		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		係留施設	野積場	県営上屋	占 用	合 計
許可件数	3年度	1,140	549	93	45	1,827
	2年度	1,092	504	96	41	1,733
	増減	48	45	△3	4	94

【維持管理の業務の実施の状況】

項 目	内 容
施設等の維持管理業務	・県営上屋消防用設備保守点検等 ・指定管理施設の点検・清掃・修繕等 ・指定管理施設の不法使用の監視等 ・水道料金・電気料金の徴収・支払い ・指定管理施設における災害等に対する緊急対応 ・オイルフェンス格納庫の管理 ・緑地の管理
使用許可・占用許可業務	係留施設(1,140件)、野積場(549件)、県営上屋(93件)、占用(45件)

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

		係留施設	野積場	県営上屋	占 用	合 計
収入額		12,332,672	136,463,450	41,604,010	4,214,629	194,614,761
利用件数		1,140	549	93	45	1,827
減免額		4,228,047	6,301,524	0	1,000	10,530,571
減免理由	公共用又は公益事業の用に供するため 27件					

指定管理者からの令和3年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		3年度		2年度	備考
			対前年度増減額		
収入額 A		195,437,359	12,743,934	182,693,425	3年度支出額 その他の主なもの ・ 公租公課 10,437,966円 県への納入金 ・ 基準納入額 123,200,000円 ・ 追加納入額 (決算剰余金に係るもの) 5,874,335円
内 訳	指定管理料	0	0	0	
	利用料金収入	194,614,761	13,267,984	181,346,777	
	事業収入	822,598	△524,050	1,346,648	
	その他	0	0	0	
支出額 B		60,488,689	△660,829	61,149,518	
内 訳	人件費	21,591,943	1,854,973	19,736,970	
	管理運営費	17,056,101	△2,082,439	19,138,540	
	事業費	10,839,219	△1,942,117	12,781,336	
	その他	11,001,426	1,508,754	9,492,672	
収支額 A-B		134,948,670	13,404,763	121,543,907	
県への納入金		129,074,335	12,461,168	116,613,167	
実質的な県負担額		△129,074,335	△12,461,168	△116,613,167	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理 運営 状況	①適切な施設管理の履行	B	協定や事業計画に沿った適切な管理が履行されていた。
	②法令等の遵守状況	B	関係法令及び協定に基づく義務は適切に履行されていた。
	③安全性の確保	B	巡回監視の実施等により、施設の安全確認が適切に行われ、必要に応じて県への報告が迅速に行われていた。
	④財産の適切な管理	B	協定や事業計画に沿った適切な管理が履行されていた。
導入 効果	①利用状況	A	前年度に比べ、係留施設及び野積場の利用件数が増加した。 【係留施設利用件数】 R3：1,140件 ← R2：1,092件 【野積場利用件数】 R3：549件 ← R2：504件 【全体の利用件数】 R3：1,827件 ← R2：1,733件
	②収支状況	A	収支差額について、指定管理申請時の収支計画を上回った。 (県への納入額 129,074,335円、申請時の納入予定額 123,039,000円)
	③サービス向上	B	利用者アンケート調査の実施により利用者の意向を確認している。また、その結果を踏まえた期間限定の料金値下げにより、施設利用の継続が図られるよう努めた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書等に基づき、適切に管理運営業務が実施され、サービス向上の取組もなされている。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。 B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。